

# 躍

いきいき狭山人びと



芝生サポート隊の手入れが行き届きます



グリーンボランティアの手で花壇もきれいに



みんなで協力して、楽しむバザー

## 「優良PTA文部科学大臣表彰」を受賞 笹井っ子の笑顔のために 地域で子ども達を支え、育てていきたい

笹井小学校PTAが、地域と密着・連携した活動を評価され、平成24年度「優良PTA文部科学大臣表彰」を市内で初めて受賞しました。

きています。「今回の受賞は、『笹井っ子』のために歴代OBや地域の方々が熱心に活動してきた結果です」と、代表で授賞式に出席したPTA会長の加藤さんは話します。

もしつかり根つき、そこで楽しく遊ぶ子ども達の姿を見ることが活動の励みになっています。また、年1回開催しているバザーは、エコロジーを意識して取り組んでいます。ちょうど、さやまっ子教育の日(11月の第2土曜日)に合わせた開催です。地域の方々からいただいた新鮮野菜や、PTA会員の手作り品を販売。おやじの会は、焼きそばやフランクフルトなどの模擬店を担当します。もちろん、模擬店利用者は箸を持参し、ゴミは持ち帰ります。

「これからも実りあるPTA活動を続けたい」と抱負を力強く語ってくれました。

PTA活動を通じて、大人も子どもも自然に笑顔になれる、そんな姿勢が、今回の受賞につながったのではないのでしょうか。

「芝生サポート隊」です。これは昨年度、開校30周年を記念して、校庭の一部約510㎡に全校児童とPTA、それに地域の方が参加して芝の苗を植えました。せっかく植えたので、きれいな芝生であってほしいと願い、PTAと地域の方が協力して、この芝生の管理を始めました。夏休みの草取りは午前中の涼しい時間に行い、また、仕事の合間など、手の空いたときに水まきや芝刈りなどの手入れをしてくれる方もいます。現在は、芝

このような取り組みが成功しているのも、さまざまな人たちの協力があつてこそです。「笹井小学校PTAは、役員も仲良く活動しています。みんなが楽しみ、和やかな中での活動が、子ども達の心を豊かにすると思つています」と加藤さん。「優良PTA文部科学大臣表彰の名に恥じないよ

### 【その他の主な活動】

- 広報紙「ささい」の発行(年4回)
- 資源、アルミ缶回収(月1回)
- 防犯ネットワークAPOCとの共同パトロール
- 3種のボランティア活動(図書・ベルマーク・グリーン)
- こども110番の家を巡るウオーケラリー
- 通学路の危険箇所の点検「ハートロール活動」
- 笹井っ子見守り隊による下校時の見守り
- おやじの会の美化活動 など



笹井小学校PTA  
会長 加藤俊行さん

## いざなぎ自治会 堀兼地区自治会連合会



消防団員の話熱心に聞きながら訓練に取り組む、防災意識の高揚を図りました

市の東南に位置する堀兼地区は、北部に住宅・工業団地、中部から南部には特産の里芋やほうれん草などの畑が広がる一大野菜生産地です。当地区では、東日本大震災で狭山市に避難された皆さんを少しでも元気づけようと、震災直後に各組織のボランティアで実行委員会を発足しました。私たち自治会連合会も参加し、継続して「まごころ昼食会」を行っています。また、この震災を契機に、自分たちで何とかしなければと動き出した自治会があります。堀上自治会では、自主防災会の体制を整え、8月の防災訓練に多数の会員が参加しました。その後、アンケートを実施し、今後の防災活動に生かそうとしています。

## 健康の源は義父の形見の品

私の宝物は「北投石」の原石です。この石は、亡き義父から譲り受けたもので、体に悪影響を与えない種類の放射線を半永久的に放出する鉱物です。



昭和58年、義父が仕事の関係で台湾・北投温泉を訪れた際、河原にあったこの石を発見。北投石を知っていた義父は「もしや」と思って持ち帰り、温泉科学の学者とともに調べたところ、北投石であることが判明しました。その後義父は、医療に役立てられないかと独自に勉強と研究を重ねましたが志半ばで他界し、研究は途切れてしまいました。持ち帰った北投石のほとんどは、当時の学者や専門家に渡り、現在は医療分野で役立てられているとのこと。

手元に残ったのは数個の北投石ですが、浴槽に入れて入浴を楽しみ、そのおかげで毎日元気で健康に過ごしています。

今回は、青柳にお住まいの方を紹介します。

世界でも北投温泉と秋田県・玉川温泉でしか確認されていない「幻の石」(直径約4cm)



## 仲間たち Vol.377 フォトリンどう会



武蔵野の雑木林を散策しながら、草花などの写真撮影を楽しむことを目的に3人の仲間が集まってから20年が過ぎました。

現在は、14人の会員が入曽公民館を拠点にさまざまな場所へ撮影に出かけています。

初心者からプロ並みの会員までキャリアはまちまちですが、月1回の撮影会では、シャッターチャンス逃すまいと全員が真剣にカメラを構えます。また、好きな写真のジャンルが異なるのもこの会の特徴。他のサークルの人からは「みんなジャンルが違っていてもおもしろいね」と言われます。会員の作品を公民館2階のロビーに常設展示していますので、お越しの際は、ぜひご覧ください。

問合せ野口日出男さんへ ☎2957-2963

## 狭山の史跡 六斎念仏供養塔

公式モバイルサイトで市内の史跡を巡るコースを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

所在地 柏原1027番地



半跏趺坐像の地藏菩薩を主尊とする石塔で、柏原の円光寺にあり、寛延2年(1749)6月に造立されました。

この供養塔は、斎日講中の善男善女により建てられたものです。「斎日」とは毎月8日・14日・15日・23日・29日・30日の6日間を指し、この日は仏教上の八齋戒を守って身を慎む精進日です。鉦や太鼓をたたき念仏を唱えたため、「六斎念仏」ともいいます。また、姿から「耳のお地藏さま」と呼ばれ、耳の病に靈験があるといわれています。